



流防協だより

令和5年7月
第60号

一般社団法人
発行：千葉県流通商防犯協力会
千葉市中央区中央3-4-8 コーノスビル7F
TEL.043-224-0893 FAX.043-224-2241
HP <http://www.cppd.jp/>

当法人は、各会員の相互扶助の精神に基づき、団結して防犯対策及び暴力団排除活動並びにパチンコ賞品の合法、適正な流通を推進することにより、会員の健全な経営活動を促進し、かつ、その地位の向上を期することを目的とする。



令和5年度 定時総会開催



理事長挨拶



定時総会の状況



定時総会の状況



当協力会は6月21日、千葉市中央区所在の三井ガーデンホテル千葉において、会員17商社（人員23名）の出席を得て、令和5年度定時総会を開催しました。

会議の冒頭には、リコージャパン株式会社の担当者から、令和6年1月1日から改正される電子帳簿保存法に関し、同制度の概要や改正点、更には対応要領などの説明を受けました。

また、来賓としてご臨席を賜りました、千葉県警察本部 生活安全部長 内川正年様、千葉県遊技業協同組合 理事長 星山聖達様、公益財団法人千葉県暴力団追放県民会議 専務理事 井上敏夫様からご祝辞を頂きました。

総会の内容につきましては、令和4年度収支決算・監査報告、役員（理事・監事）の選任がそれぞれ審議され、全て原案どおり決議されるとともに、令和4年度事業報告、令和5年度事業計画、令和5年度収支予算の報告が行われました。

令和5年度定時総会 理事長挨拶



一般社団法人 千葉県流通商防犯協力会

理事長 三井 勇

理事長の三井でございます。

令和5年度、一般社団法人「千葉県流通商防犯協力会定時総会」の開催に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、本日の総会にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

また、平素から当協力会の事業活動に深いご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染状況ですが、落ち着きを見せはじめ、5月8日には感染法上2類から5類へ移行し、社会全体、特に経済活動が以前の明るさに戻りつつある状況にあります。

しかしながら、我々の遊技業界においては、コロナの影響から、集客の伸び悩みが続き、ホールをはじめ、問屋、買取所ともに大変厳しい経営は続いております。

県内のホール数の減少傾向に伴い、当協力会会員の取引するホール数も減少し、それに伴い、現在、当協力会会員数は37商社までに減少しております。

こうした中、本年度の総会に皆様にお集まりいただいたのは、本年10月から導入されるインボイス制度を始め、来年1月からは電子取引データの電子保存化の改正電子帳簿保存法の施行、役員の改選がありますので、皆様にご出席をいただいた次第であります。

最後になりますが、総会開催に当たりましては、スピーディーな議事進行に努めてまいりますので、皆様のご協力をお願いするとともに、皆様方の益々のご発展と、ご健勝を心から祈念いたしまして、簡単でございますが、私の挨拶とさせていただきます。



千葉県警察本部生活安全部長 内川正年様 ご挨拶



本日は、千葉県流通商防犯協力会定時総会にお招きいただきまして、誠にありがとうございます。本日の定時総会が滞りなく開催されましたこと、心からお祝いを申し上げます。

「千葉県流通商防犯協力会」の皆様には、永きにわたり県民の防犯意識の高揚のための防犯資機材等の提供、暴力団排除活動への取組、社会福祉団体等に対する援助など、地域に根ざした防犯活動、社会貢献活動にご尽力を賜りまして、深く感謝申し上げます。また、平素から警察業務の各般にわたり、御支援と御協力を賜りまして、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、県内の犯罪情勢であります。令和4年中の刑法犯認知件数は約3万2,700件と、前年に比べプラス90件と、20年ぶりの増加となりました。本年に至っても、高齢者を狙った電話de詐欺や、自転車盗、侵入窃盗が増加するなど、治安課題は山積している状態にあります。

パチンコ景品買取所を狙った強盗事件については、昨年は全国で2件発生し、そのうち1件が本県での発生となります。この事件は、皆さんもご存じかと思いますが、昨年7月に、松戸市内で景品買取所の窓ガラスをハンマーでたたき割り、侵入しようとした強盗未遂事件であり、犯人は早期に逮捕しております。

また、最近の犯罪情勢としまして、SNSで犯人を募集するいわゆる闇バイトによる貴金属店等に対する強盗事件も発生しており、多額の現金を扱う景品買取所が狙われる可能性もあると考えております。皆様には、引き続き、高い防犯意識を持っていただくとともに、被害に遭った際は、身の安全を第一に考え、素早い110番通報ができるように、従業員の方へのご指導をお願いしたいと思います。

県警といたしましては、今まで以上に、関係団体の皆様方と連携し、引き続き、「安全で安心なまちづくり」に向けた取組を一層推進してまいりますので、変わらぬ御支援、御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

また、最後になりますが、警察側から皆様へ車内放置事故防止についてお願いをしてるところではありますが、早速先月

パチンコ店の駐車場において、車の中に放置されたお子さんをパチンコ店の従業員の方が見つけて頂いた事案がありました。これは子供一人の命を救ったという事になると思います。本当にありがとうございました。今後とも我々警察にありましては、皆さんと協力したうえで対策活動等を進めていきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願い致します。

結びに、「千葉県流通商防犯協力会」様の益々の御発展と、皆様方の御健勝を祈念申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

千葉県遊技業協同組合理事長 星山聖達様 ご挨拶



本日は、千葉県流通商防犯協会定時総会にお招きいただき、ありがとうございます。定時総会の開催を心よりお祝い申し上げます。また、平素より県遊協組合ホールの店舗運営に対しまして、格別のご理解とご協力を頂きまして、組合員を代表し厚くお礼を申し上げます。

さて、貴協力会におかれましては三井理事長をはじめ執行部の方々、そして会員の皆様が一丸となられ、寄付等の社会貢献活動や、市町村へ対する防犯カメラの寄贈等の防犯対策活動、更には暴力団排除活動に対して力を注いでいただくと伺っております。

我々県遊協におきましても、夢まるふぁんど等を通じて継続的な社会貢献活動を行ってきておりますが、この様な地域に寄り添った活動を継続していく事は、遊技産業に対する県民の皆様のご理解を得られるようにする為には、とても大切なことではないかと考えております。これからもお互いに遊技産業の一員として継続的な社会貢献活動を行っていただければと思っております。

また、本年10月1日より、消費税のインボイス制度が開始されます。我々県遊協の組合員と貴協力会の会員様との間でしっかりとした対応が必要となりますが、貴協力会におかれましてはこれまで数回にわたり説明会や研修会を開催され、着々と準備を進めておられると伺っております。今後円滑なインボイス制度の開始となりますよう、お互いにしっかりと協力・連携して行ければと考えておりますので、引き続き宜しくお願い致します。また、皆様ご承知のとおり、ここ数年コロナ禍の影響や旧規則機の撤去問題によりパチンコホールの店舗数減少に歯止めがかからない状況が全国的に続いております。千葉県におきましても、過去4年間で約100店舗の減少となっております。この様な中、本年5月8日には新型コロナウイルスが2類相当から5類へと移行され、最近の街中の状況を見えますと徐々にではありますが本来の姿に戻り始めているように感じます。

我々パチンコ業界におきましても、スマート遊技機の本格的な導入や広告宣伝のガイドラインの制定など、取り巻く環境が変化し始め、わずかではあります光が差し込んできているように感じております。本年が、業界の景気が上向きに変わる契機となることを強く願うとともに、貴協力会と我々県遊協とが協力し合いながら、その事の実現に向けて様々な課題に取り組んでいけたらと思っておりますので、今後とも宜しくお願い致します。最後になりますが、貴協力会の更なるご発展と皆様方の益々のご健勝を祈念申し上げまして、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

公益財団法人千葉県暴力団追放県民会議専務理事 井上敏夫様 ご挨拶



皆様の千葉県流通商防犯協会様は、平成5年2月に発足され今年で30周年という大きな節目を迎えられ、誠にありがとうございました。

発足以来、私共の千葉県暴力団追放県民会議に対しまして、多大なご理解とご支援を頂きまして、重ねてお礼を申し上げます。コロナ禍が落ち着いてきたという事で、この様な盛大な会を開催されまして、コロナ前の令和元年の総会におきましてお招き頂いた時には、全国暴力追放運動中央大会におきまして貴協力会が表彰されたことをご紹介し挨拶をした記憶がございます。

今日出がけに貴協力会のホームページを拝見してまいりましたところ、昨年も法務大臣感謝状、それから警察庁長官並びに関東管区警察局長それぞれからの感謝状も受賞されておりまして、あわせて社会貢献によって千葉県社会福祉協議会会長からの感謝状も頂いているという事でありました。

私共の千葉県暴力団追放県民会議の理事長は今年の6月から、社会福祉協議会の会長をやっておられる石渡元副知事を迎えることといたしました。引き続き宜しくお願い致します。遊技業界はこの4年間で約100店舗が減少されたということで、コロナ禍で大変厳しい経営状況になったわけで、皆様方も同様であろうかと思いますが、そういった中で発足以来3本柱を掲げて頂いておりまして、防犯対策それから地域貢献による地位向上、あわせて私共の暴力団排除活動を推進していただき、本当にありがたく感じております。

これからコロナ禍も少しずつ収まって4年前に戻っていただろうと思っておりますが、皆様方は全国的な暴力団排除活動で模範的な団体となっておりますので、引き続きこの取り組みを継続していただく事をお願い致します。

本日はこのように盛大に開催されましたこと、また皆様からのご理解ご協力に対しお礼を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。



電子帳簿保存法説明会



リコージャパンからの説明

令和6年1月1日から改正となる電子帳簿保存法に関し、リコージャパン株式会社から担当者をお招きし、先ずインボイス制度の概略と、現在の電子帳簿保存法、更に来年1月からの同法改正点や同改正に対応するための具体的な方策並びにリコージャパンが提供している各システムなどの説明を受けました。

また、その後当協会酒井専務理事から、インボイス制度の基本事項と請求書等の具体的記載要領などに関し説明がされました。



新役員紹介



任期満了に伴う役員改選により、次の方が新役員となりました。(敬称略)

理事長	内田 勝久	(株)スターエル
副理事長	堀田 豊展	(株)タイヨウ
副理事長	軍司 浩太郎	(株)プロス
理事	首藤 紀子	森忠商事(株)
理事	三井 敏彦	(有)三井商会
専務理事	酒井 義一	



新理事長 内田 勝久

当協力は、今年で創立30周年を迎える節目の年となり、そのような年に理事長に選任されたことは、身が引き締まる思いです。私はNeverUp・NeverIn（ネヴァーアップ・ネヴァーイン）の精神で、何事にもチャレンジと努力をもって当協力を運営して行きたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。